

事業番号	事務事業名	配達支援事業費	所管課名	保健福祉課	令和 3 年度課長名	安道 智秋	
24186	政策名	1	こころあたたかい福祉の里づくり	係名	介護保険係	担当者・シート作成者	國岡 悠香
	施策名	14	高齢者福祉の推進	根拠法令等	介護保険法(平成9年法律第123号)		

1. 事務事業の概要

①事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返し <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( 年度~ 年度) <input type="checkbox"/> 単年度のみ	給食サービス事業を委託している事業所に対し、配達員を確保するための支援を行い、配達時の見守りや遠距離配達及び小口配達に対応することで、給食サービスの利用拡大を図る。 安否確認:100円(1食)、距離加算:距離に応じて400円~1500円(1日) 小口加算:配達個数に応じて300円~500円(1日)	委託事業所が減少傾向にあり、給食サービス利用が困難な地域がある。事業所より配達員が確保できれば配達が可能であるとの意見があり、配達員確保のための支援として令和3年11月より配達支援を開始した。

2. 事務事業の対象・意図・活動・成果指標

①対象(誰、何を対象にしているのか)	④対象指標	単位	区分	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
ア 65歳以上の町民	ア 65歳以上の町民人口	人	見込 実績			4,651 4,726	4,613	4,670
イ	イ		見込 実績					
ウ	ウ		見込 実績					

②意図(対象をどのような状態にしたいのか)	⑤成果指標(意図の達成度)	単位	区分	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
ア 栄養改善を図る	ア 栄養改善した人数		目標 実績 達成率			90 100 111.1%	110	110 90.9%
イ	イ 配食数		目標 実績 達成率			9,000 12,935 143.7%	14,000	14,000 92.4%
ウ	ウ		目標 実績 達成率					

③主な活動内容	⑥活動指標	単位	区分	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
ア 委託料の支払い	ア 支払回数	回	目標 実績 達成率			25 21 84.0%	60	60 35.0%
イ	イ		目標 実績 達成率					
ウ	ウ		目標 実績 達成率					

3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計 24		款 05		項 02		目 05		大事業 中事業		予算上の事業名					事業番号
	介護保険特別会計(保険事業助成)		地域支援事業費		包括的支援事業・任意事業費		任意事業費		07	01	配達支援事業費					24186
予算(千円)	1 年度 実績	2 年度 実績	3 年度 実績	4 年度 見込	5 年度 見込	前年比	決算 (千円)	1 年度 実績	2 年度 実績	3 年度 実績	4 年度 見込	5 年度 見込	前年比			
国庫支出金							国庫支出金									
県支出金							県支出金									
町債							町債									
その他特財							その他特財									
一般財源			1,448	2,268	2,268	1,448	一般財源			843	2,268	2,268	843			
合計			1,448	2,268	2,268	1,448	合計(A)			843	2,268	2,268	843			
財源名称							従事正職員人数			1	1	1	1			
							延べ業務事務時間			12	12	12	12			
							人件費計(千円)(B)			40	41	41	40			
	最終予算額		1,448 千円		予算執行率		58.2%		トータルコスト(A+B)		883	2,309	2,309	883		
主な 支出事業内容 (予算)	委託料(物)					1,448 千円		主な 支出事業内容 (決算)	委託料(物)					843 千円		

事業番号	24186	事務事業名	配達支援事業費	所管課名	保健福祉課
------	-------	-------	---------	------	-------

#### 4. 事務事業の環境変化・住民意見等

① 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?
給食サービス利用のニーズは増加する一方、町内全域に対応できておらず、改善が求められる。
② この事務事業に関するこれまでの改革・改善の取り組み経緯
配達員の確保が難しく委託事業所が減少していく中、事業者における新規配達員雇用の後押しになることを目的に支援を開始した。
③ この事務事業に対して、関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が、どの程度寄せられているか?
冬季に積雪が多くなり配達の良い地域において、積雪により買い出しに行けない方の配達ニーズがある。

#### 5. 事業評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性(この事務事業の目的は町の政策体系に結びついているか? 意図することが結果に結びついているか?)		
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている	理由 説明	今まで配達が難しかった地区でも配達ができるようになっており、新規事業者を開拓する際にも前向きな検討材料となっている。
	② 町が関与する妥当性(この事業は町が行わなければならないものか? 税金を投入して行うべき事業か? 住民や地域民間等に任せることはできないか?)		
<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である	理由 説明	配達のみとなると民間等では対応できる事業者がなく、ボランティア等においては人手が少なく、また、地域差が出てくるため全地域を網羅するのが難しい。	
③ 対象・意図の妥当性(事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す余地はないか?)			
<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 適切である	理由 説明	各事業所において以前より配達地域は拡大しており、また、新規事業者獲得に向けての後押しにもなっているため、適切である。	
有効性 評価	④ 成果の向上余地(成果向上の余地はないか? 成果を向上させる有効な手段はないか? 何が原因で成果が向上しないのか?)		
	<input type="checkbox"/> 向上余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 目標水準に達している	理由 説明	昨今の燃料費の高騰もあるなか配達区域を縮小することなく、以前よりも各事業者の配達区域は広がっている。新規従業員の雇用につなげている事業者もある。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響(事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無は? 目的を達成するには、この事務事業以外に方法はないか?)		
<input type="checkbox"/> 影響がない <input checked="" type="checkbox"/> 影響がある	理由 説明	材料費・燃料費の高騰もあるため配達区域の縮小及び給食代の値上げ等につなげることが予想される。	
⑥ 方法・手段の改善余地(やり方等を改善して成果をより向上させることはできないか?)			
<input type="checkbox"/> 改善余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 改善余地がない	理由 説明	各加算金の計算が煩雑で支払い事務の改善が求められるが、配達地域については徐々に拡大しているので継続して様子を見たい。	
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地(成果を下げずに仕様や工法の見直し、住民の協力などで事業費を削減できないか?)		
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	理由 説明	地域によって人材資源に差が出るため、現状以上に平等な対応が難しい。
⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地(成果を下げずにやり方の見直しや民間委託などでコスト削減できないか?)			
<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	理由 説明	必要最低限人員で行っているため削減の余地はない。	
公平性 評価	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地(事業内容が「対象」の全体でなく、一部の受益者に偏っていないか? 受益者負担は公平・公正となっているか?)		
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である	理由 説明	対象は65歳以上の高齢者であり、公平・公正である。

#### 6. 事業評価の総括と今後の方向性

① 上記の評価結果		② 全体総括(振り返り・成果・反省点)・評価結果の根拠																							
A 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり	新規従業員を雇用し配達区域を拡大している事業者もあり、一定の効果は出ていると思われる。ただし、委託料支払いのための加算計算が煩雑であるため、集計方法の改善が求められる。																							
B 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																								
C 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																								
D 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																								
③ 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可		④ 担当課としての事業の方針																							
<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 <input type="checkbox"/> 事業完了	今後の改革改善案 配達支援事業をもとに新規事業者の開拓及び配達困難地域の縮小につなげる。		<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○			低下			
		コスト																							
		削減	維持	増加																					
成果	向上																								
	維持		○																						
	低下																								
⑤ 改革改善案を実施する上で解決すべき課題																									